

JARA 発第 2022-404 号
2023 年 2 月 20 日

公益社団法人 日本ローイング協会
強化委員長 江田 精児

MPA の 2 月 2000m エルゴタイムトライアルの不実施について

標題の件につき、以下の理由から MPA（メダルポテンシャルアスリート）の 2 月 2000m エルゴトライアルを不実施にすることといたします。

記

1. 対象：MPA 荒川龍太選手（NTT 東日本）

2. 理由と対応について：

- ①対象選手をメダルポテンシャルアスリート制度に基づき MPA に認定（JARA 発番 2022-364 号）し、オーストラリア遠征に派遣いたしました。
- ②オーストラリア遠征にあたっては、MPA にとって最適の経験になることと強化委員会が判断し、オーストラリアナショナルチームの選手達と共にトレーニングプログラム等を実施いたしました。
- ③オーストラリア遠征のトレーニング内容が非常にレベルの高いものであったことと、遠征の終盤にあたる 2 月 11 日（土）に現地の大会に出漕しオリンピック及び世界選手権のメダリストクラスの選手達と非常に過酷なレースを 4 本行い、そして成果を上げたことは Crew JAPAN Facebook にて報告した通りです。
- ④この MPA の本遠征に伴う高負荷に関しては、強化委員会の管理に起因することであり、帰国後の 3 週間は強化委員会が特別に指定するトレーニングプログラムに沿って進めるべきであると判断しました。
- ⑤上記を勘案し、今回 MPA の 2 月エルゴタイムトライアルを不実施としたうえで、2022 年 12 月に提出された「2000m エルゴタイムトライアル」の結果をもってシニア日本代表チーム選考レース予選タイムトライアルへの参加を判断することにいたします。

以上